

平成28年度
浜松工業会

浜松支部総会

平成28年5月21日(土)

総会：プレスタワー 17階 静岡新聞ホール
記念講演会：プレスタワー 17階 静岡新聞ホール
懇親パーティー：プレスタワー 7階 静岡新聞ミーティングルーム

浜松工業会 浜松支部

浜松支部総会 行事一覧

日 時 平成 28 年 5 月 21 日 (土曜日)

受 付 14:00

開 場 14:30

※浜松工業会の本部総会開催ため、浜松支部関係者はこれより前の入室はご遠慮ください。

総 会 14:50 ～ 15:50 プレスタワー 17階 静岡新聞ホール

記念講演会 16:00 ～ 17:40 プレスタワー 17階 静岡新聞ホール

懇親パーティー 18:00 ～ 20:00 プレスタワー 7階 静岡新聞ミーティングルーム

総会次第

14:50 ～ 15:50

プレスタワー 17階 静岡新聞ホール

1. 開会の辞 佐藤 徹也
2. 支部長挨拶 井辺 博光
3. 来賓挨拶
浜松工業会会長 中村 保 様
静岡大学工学部長 佐古 猛 様
静岡大学情報学部長 酒井 三四郎 様
静岡大学電子工学研究所長 三村 秀典 様
4. 議事 議長 井辺 博光
第 1 号議案 平成 27 年度事業報告 赤堀 伸二
第 2 号議案 平成 27 年度収支決算報告 川合 栄一
同監査報告 西尾 國夫
第 3 号議案 平成 28 年度事業計画 赤堀 伸二
第 4 号議案 平成 28 年度予算 川合 栄一
第 5 号議案 役員交代について 井辺 博光
5. 新副支部長紹介 佐藤 徹也
6. 新副支部長挨拶
7. 閉会の辞 佐藤 徹也

第1号議案 平成27年度 事業報告

スローガン「深めよう！同窓の絆 強めよう 母校への関心」を深化させると共に、「より広い世代間の交流」、「会員・在学生への活動周知と参加機会の提供」に取組み、概ね目標を達成しました。

1. 総務委員会

佐藤総務委員長

- ① 諸会議
役員会
委員会
顧問会議
正副支部長会
会議の開催時間、配布資料、議事進行を工夫し、役員が参加しやすい会議にしました。
第1回は目標の60名に対し58名、第2回は直前に配布会を催し、46名の参加を得ました。
常任幹事・企業幹事から人員を募ったことで、活動が実体化し、幅も広がりました。
事業および収支決算の報告、事業計画(案)および予算(案)他、指導と助言を頂きました。
役員会、顧問会議の準備の他、会員交流を図る活動の準備等で適宜開催しました。
- ② 渉外
支部間交流の為、正副支部長が東京・静岡・愛知・阪奈和支部総会に参加しました。
- ③ UT相談室
登録企業の5社増目標に対し、3社増。UT相談室専用ホームページ刷新を支援しました。
- ④ 結婚相談室
1組の成立が得られ、担当委員と情報学部生の協力の下、ホームページ制作を支援しました。
- ⑤ 趣味の会
4団体各々で活発な活動を推進。新団体の設立に関する次年度活動案を本部に提案しました。
- ⑥ (公助)浜松科学技術研究振興会
大学と地域社会の交流を促すために、4支部の講演会を支援しました。
- ⑦ 浜松支部総会
総会を平成27年5月16日(土)に母校の浜松キャンパスで開催しました。

2. 組織委員会

赤堀組織委員長

- ① 名簿メンテナンス
主要企業名簿は、退職者・勤務先・個人住所等から名簿を更新し、退職者は企業会員から個人会員へ移行する等、組織委員会用の名簿DBを構築し、支援ツールとして活用しました。
- ② 組織強化
会員数8名超の主要企業56社で、28社の活動参加があり、7名以下の企業からも10社の参加を得ました。名簿DBに会費納入、イベント・配布会参加状況を反映し、呼掛けを工夫しました。
- ③ 会報Technopiaの配布
第68,69号共に全体配布会とし、活動参加の機会を設け、封筒デザインも刷新しました。
- ④ 懇親パーティー券の販売
企業幹事に各企業の会員数の1割を、支部役員および会費支払い実績のある個人会員に各1枚を配布し、目標の240枚に対して223枚販売しました。
- ⑤ 執行役員選考委員会
選考委員会を開き、会員の中から副支部長4名の候補者を選出しました。

3. 事業委員会

小栗事業委員長

- ① 支部総会講演会
工学部卒業生の前田洋一氏を講師に迎え、国際標準化の意義や最新トピック等について講演会を実施。専門的な話で少し難しかったが良かった、参考になったという感想が寄せられた。
- ② 支部総会懇親パーティー
前年度に引き続き浜松キャンパスで開催。参加費を5,000円に、20歳代を無料で招待し参加者増を目指すも、目標の240名には届かず141名の参加となった。パーティー券収入と助成金の合計が170万円、支出総額が154万円で収支の健全性を保つことができた。
- ③ 佐鳴湖駅伝大会
浜松支部から「スズキチーム」「ヤマハ発動機チーム」および「浜松支部混成チーム」の3チームが参加し、3チームとも完走しました。
- ④ 交流会
8月1日に第1回交流会を開催。情報学部卒業の女性を中心に28名が参加。今後の支部活動への参画を促すきっかけになった。2月13日に第2回交流会を開催。若手の男性会員、女性会員のほか現役学生の参加もあり、浜松支部の各委員会との交流ができた。
- ⑤ 役員新年会
昨年とほぼ同じ50名が参加。昨年好評であった弦楽四重奏も披露。華やかな宴になり、会員同士の親睦が深まった。

4. 広報委員会

芥川広報委員長

- ① 浜松支部Web事業
第2回役員会の後、結婚相談室のホームページ(以下HP)を公開。HPに支部活動の情報を掲載し、アクセス数が昨年度比、約1.5倍(1405件)、Web会員数は122人となりました。
また、UT相談室ホームページについて公開の準備をしました。
- ② 会報Technopia発行
冊子体はダイジェスト版でフルカラー12ページとし第68号、第69号をB5サイズで5000部発行しました。
また、記事は支部役員で編集を行い支部の方針を表現しました。
- ③ 広告掲載
前年度11社のバナー広告契約の継続、及び新規獲得を含め、掲載広告主が15社に増加しました。

5. 会費委員会

川合会費委員長

- ① 会費徴収
前年度の会費納入実績調査(個人会員の年代別納入率、企業会員の在籍人員数に対する納入人員数など)を行い、調査に基づいた会費納入額増加の対策を立案・実施し、会費収入は、1,896,500円となり、5.6%の減少(-112,500円)となりました。
年齢別の会費納入状況を調査し、高齢者会員の会費免除の検討を行いました。(H28年度継続検討)
- ② 事業別予算
役員会、正副支部長会にて定期的に収支予測を行い、収入および支出を項目毎に厳密に検証、管理を行いました。単年度会計収支の黒字化(約28万円)を維持しました。

第2号議案 平成27年度 収支決算報告 (平成27年4月1日~平成28年3月31日)

平成28年3月31日現在

●収入の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	増減	説明
支部年会費	2,110,500	1,896,500	-214,000	1,500円×1,264人
支部交付金	1,035,000	1,035,000	0	協賛金(浜松工業会・浜松科学技術研究振興会)・他
パーティー券	1,200,000	983,000	-217,000	5,000円×163人+3,000円×12人+6,000円×22人
会報告代	250,000	310,000	60,000	掲載企業数:15社
預金利子他	100	199	99	普通預金、郵便普通貯金
交流会会費	350,000	468,500	118,500	全学同窓会、新年会、合同委員会会費
雑収入	0	0	0	
小計	4,945,600	4,693,199	-252,401	
前年度繰越金	4,668,955	4,668,955	0	
合計	9,614,555	9,362,154	-252,401	

(支部年会費決算額には、H26年度以前分16,500円、H28年度以降分174,000円を含む)

(パーティー券決算額には、H28年度分132,000円を含む)

●支出の部

(単位：円)

項目	予算額	決算額	増減	説明
総会費	1,560,000	1,542,743	-17,257	総会・パーティー・記念講演・他
テクノピア関係費	590,000	573,664	-16,336	第68、69号の編集、印刷、運送
HP関係費	400,000	325,019	-74,981	HP制作、サーバレンタル、管理用PC・他
委員会活動費	380,000	327,714	-52,286	各委員会の会議費・趣味の会補助・他
会議費	330,000	352,916	22,916	役員会・正副支部長会・顧問会議
交流会費用	610,000	943,828	333,828	全学同窓会、新年会、合同委員会
通信費	20,000	13,374	-6,626	会費納入依頼文の印刷、各種連絡
旅費・交通費	80,000	107,960	27,960	他支部総会出席他
慶弔費	10,000	0	-10,000	慶弔規定による支出
払込手数料	30,000	19,190	-10,810	郵便振替料・送金手数料
雑費	120,000	119,315	-685	佐鳴掲載料、駅伝大会賞金
備品購入費	180,000	86,490	-93,510	パソコン(組織委員会用)
予備費	30,000	0	-30,000	
小計	4,340,000	4,412,213	72,213	
次年度繰越金	5,274,555	4,949,941	-324,614	
合計	9,614,555	9,362,154	-252,401	

●財産目録

280,986 (年度差額)

普通預金	静岡銀行	580,074
郵便振替口座	郵便局名古屋	2,152,120
郵便定期貯金	三方原郵便局	2,000,000
郵便普通貯金	三方原郵便局	106,042
現金		111,705
合計		4,949,941

上記の通りご報告致します。

副支部長 会費委員長

川合 栄一 ㊟

平成27年度収支決算につき、関係書類について、監査を行ったところ、

いずれも正確であったことを証明します。

平成28年4月8日

監事

西尾 國夫 ㊟

監事

浅井 仁 ㊟

第3号議案 平成28年度 事業計画(案)

引き続き同じスローガン「深めよう！同窓の絆 強めよう母校への関心」を深化させます。
「より広い世代間の交流」、「会員・在学生への活動周知と参加機会の提供」を支援・促進します。

1. 総務委員会

佐藤総務委員長

- | | |
|-------------------|--|
| 活動方針 | 浜松支部の活動に、大学側の諸情報を絡めて、互いに協力できる環境をさらに整えます。 |
| ① 諸会議 | 幅広い世代の役員が関心を持ち、積極的に参加したくなるような環境を準備します。 |
| 役員会 | 前年度結果と次年度計画等で春に開催(参加60名以上目標)し、中間報告等で秋に開催します。 |
| 委員会 | 協力者をさらに募り、現役学生も含めた活動で、実体化を進めます。 |
| 顧問会議 | 事業および収支決算の報告、事業計画(案)および予算(案)他、指導と助言を頂きます。 |
| 正副支部長会 | 役員会と顧問会議の準備に年3回、その他は適宜開催します。 |
| ② 渉外 | 他支部(静岡・愛知・東京・阪奈和)総会へ参加し、情報交換します。 |
| ③ UT相談室 | 新HPで広報活動を充実化し、企業との情報交換もよりし易く改善します。 |
| ④ 結婚相談室 | ニューカップルの誕生を目指します。また、若い世代の結婚相談にも取り組みます。 |
| ⑤ 趣味の会 | 既存の趣味の会の活動を支援し、新たな会の設立を目指します。 |
| ⑥ (公助)浜松科学技術研究振興会 | 財団の運営に協力します。 |
| ⑦ 浜松支部総会 | 総会を平成28年5月21日(土)にプレスタワーで開催します。 |

2. 組織委員会

赤堀組織委員長

- | | |
|------------------|---|
| 活動方針 | 企業幹事および会員の参加機会を促進して、浜松支部の組織を強化します。 |
| ① 名簿メンテナンス | 企業会員の入社・退職情報を引き続き入手し、新規登録や企業会員から個人会員へ移行など、名簿情報を確かなものにします。名簿DBを支部活動の支援ツールとして充実化させます。 |
| ② 組織強化 | 支部活動への参加企業数を現状の38社から45社を目指します。 |
| ③ 会報Technopiaの配布 | 企業幹事の支部活動参加の機会として、第70号、第71号は全体配布会を実施します。 |
| ④ 懇親パーティー券の販売 | 前年度同様の配布のほか、企業会員の同期生および同窓生、若手会員への働きかけを行い、販売目標は、220枚とします。 |
| ⑤ 改選役員の候補者選出 | 正副支部長からなる選考委員会を開き、会員の中から改選役員の候補者を選出します。 |

3. 事業委員会

小栗事業委員長

- | | |
|-------------|--|
| 活動方針 | 大学、企業、同窓生の絆を深める仕掛けを考案し、各事業への参加者増加と活性化に向けたネットワーク作りを引き続き目指します。また産学連携に結びつく事業を企画します。 |
| ① 支部総会講演会 | 東京大学大学院情報学環教授の須藤修氏を講師に迎え、予防医療、地域包括ケアに対応した情報システムのあり方に焦点を当ててご講演いただきます。 |
| ② 支部総会パーティー | 21世紀倶楽部で開催します。企業幹事を通して声かけし、参加者200名以上を目指します。20歳代の参加費を無料とし、若手(30歳以下)の参加者50名以上を目指します。 |
| ③ 佐鳴湖駅伝大会 | 浜松支部から3チーム(69名)以上の参加を目指します。 |
| ④ 交流会 | 若手会員や情報学部卒業の女性会員が参加しやすい交流会を企画開催します。 |
| ⑤ 支部新年会 | 1月に開催し、会員の親睦を深めます。60名の参加を目指します。 |

4. 広報委員会

芥川広報委員長

- | | |
|-----------------|---|
| 活動方針 | HPを浜松支部の情報発信および情報交流の中心に据え、Webの活用を推し進めます。 |
| ① 浜松支部Web事業 | UT相談室ホームページの一般公開を行います。また、Web会員およびアクセス数の増加のため、ホームページの情報の充実と画面の改良を行います。 |
| ② 会報Technopia発行 | 浜松支部の定期情報発信ツールとして第70号、第71号を発行します。また、HPへの誘導を行いアクセス数の増加を目指します。 |
| ③ 広告掲載 | 契約の継続、及び新規獲得を目指し、掲載広告主を16社とします。 |

5. 会費委員会

川合会費委員長

- | | |
|--------|---|
| 活動方針 | 会費収入の増加の推進および会計収支を適正に処理、報告します。 |
| ① 会費徴収 | 前年度の会費納入実績に基づいて、会費納入額増加の対策を立案および実施し、会費収入の増加(5%UP)を目指します。また、年会費、パーティー券の前受金の適正な会計処理を検討し、高齢者会員の会費免除の検討を継続して行います。 |
| ② 会計会務 | 収支予算および各委員会の事業計画に準拠して、定期的に収支予測を行い、収入および支出を項目毎に厳密に検証、管理を行います。 |

第4号議案 平成28年度 予算(案) (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

●収入の部

(単位：円)

項目	昨年度実績	予算額	増減	説明
支部年会費	1,896,500	1,992,000	95,500	1,500円×1,328人(5%UP)
支部交付金	1,035,000	1,175,000	140,000	協賛金(浜松工業会・浜松科学技術研究振興会)・他
パーティー券	983,000	1,320,000	337,000	6,000円×220枚
会報広告代	310,000	310,000	0	HP掲載広告料
預金利子他	199	200	1	普通預金、郵便普通貯金
交流会会費	468,500	450,000	-18,500	新年会会費、合同委員会会費
雑収入	0	0	0	
小計	4,693,199	5,247,200	554,001	
前年度繰越金	4,668,955	4,949,941	280,986	
合計	9,362,154	10,197,141	834,987	

●支出の部

(単位：円)

項目	昨年度実績	予算額	増減	説明
総会費	1,542,743	1,600,000	57,257	総会・パーティー・講演会他
テクノピア関係費	573,664	580,000	6,336	第70、71号の編集、印刷、運送
HP関係費	325,019	400,000	74,981	HP制作、整備、サーバレンタル、WiFi他
委員会活動費	327,714	550,000	222,286	各委員会の会議費他
会議費	352,916	365,000	12,084	役員会・正副支部長会・顧問会議
交流会費用	943,828	750,000	-193,828	新年会、合同委員会他
通信費	13,374	15,000	1,626	総務関係、会費納入依頼連絡の印刷、運送
旅費・交通費	107,960	162,000	54,040	他支部総会・全学同窓会(東京開催)出席他
慶弔費	0	10,000	10,000	慶弔規定による支出
振込手数料	19,190	20,000	810	郵便振替料・送金手数料
雑費	119,315	120,000	685	佐鳴掲載料・佐鳴駅伝賞金・インク代他
備品購入費	86,490	200,000	113,510	パソコン代(2台 広報、事業委員会)
予備費	0	30,000	30,000	調整費
小計	4,412,213	4,802,000	389,787	
次年度繰越金	4,949,941	5,395,141	445,200	
合計	9,362,154	10,197,141	834,987	

* 各科目間の流用は認めさせていただきます。

第5号議案 役員交代について

	旧役員	新役員
副支部長 総務委員長	佐藤 徹也 (61M) (株)ユニバンス	藤田 俊幸 (52C) 日星電気 (株)
副支部長 事業委員長	小栗 成哲 (53D/55MD) ヤマハ (株)	角野 卓 (2001MM) スズキ (株)
副支部長 広報委員長	芥川 豊秋 (57JJ) 磐田市役所	西村 裕介 (60D) NECプラットフォームズ (株)
副支部長 会費委員長	川合 栄一 (59M) アスモ (株)	高橋 優介 (61K/63MK) 中部ガス (株)

平成28年度浜松支部役員

	平成28年度役員	
支部長	井辺 博光 (49C/51MC)	井辺技術士事務所
副支部長 総務委員長	藤田 俊幸 (52C)	日星電気 (株)
副支部長 組織委員長	赤堀 伸二 (58D)	浜松ホトニクス (株)
副支部長 事業委員長	角野 卓 (2001MM)	スズキ (株)
副支部長 広報委員長	西村 裕介 (60D)	NECプラットフォームズ (株)
副支部長 会費委員長	高橋 優介 (61K/63MK)	中部ガス (株)

記念講演会

16:00 ~ 17:40

プレスタワー 17階 静岡新聞ホール

記
講
演
会

(仮題)「社会イノベーションとデータ利活用」
～予防医療、地域包括ケアに対応する情報システムとは～

東京大学大学院 情報学環 教授 須藤 修氏

懇親パーティー

18:00 ~ 20:00

プレスタワー 7階 静岡新聞ミーティングルーム

浜松工業会愛唱歌 「友よ友」

相川 覚 作詞

遠藤節子 作曲

1. あつき望みに この胸を
そめしはぎはら ひくまのに
平成のみよ 秋たけて
かがやく歴史 たたえんと
つどいて祝え 友よ友
2. うだけの酒にふと 浮かぶ
戦火にちりし 白ばらの
かおりほのかに 逝きし友
残るおもかげ しみじみと
つどいてしのべ 友よ友
3. さなる まいさか がんすいじ
汗と涙を 流しつつ
肩くみ合いて 舞い踊る
若き息吹の なつかしく
つどいて歌え 友よ友
4. 時の流れに 名もかわる
されど心の ふるさとは
自由 啓発 創造の
とわに変わらぬ 我が母校
つどいて誇れ 友よ友

静岡大学学生歌 「われら若人」

高嶋善二 作詞

石井 勲 作曲

1. 沖に流れる(流れる)黒潮や
富士の高嶺のそれよりも(それよりも)
深く 気高く たくましく
われら未来をめざす若人の

われら われら
われらは静岡大学
われら われら われら(われら)
われらは(われらは)若人
2. 岡にただよう(ただよう)茶の香り
みかんの花のそれよりも(それよりも)
若く 清く すこやかに
われら 文化を荷なう 仲間たち
3. 潮満ちくる(満ちくる)浜名湖や
三保の浜辺のそれよりも(それよりも)
青く 広く 美しく
われら 真理をもとむ 青年の